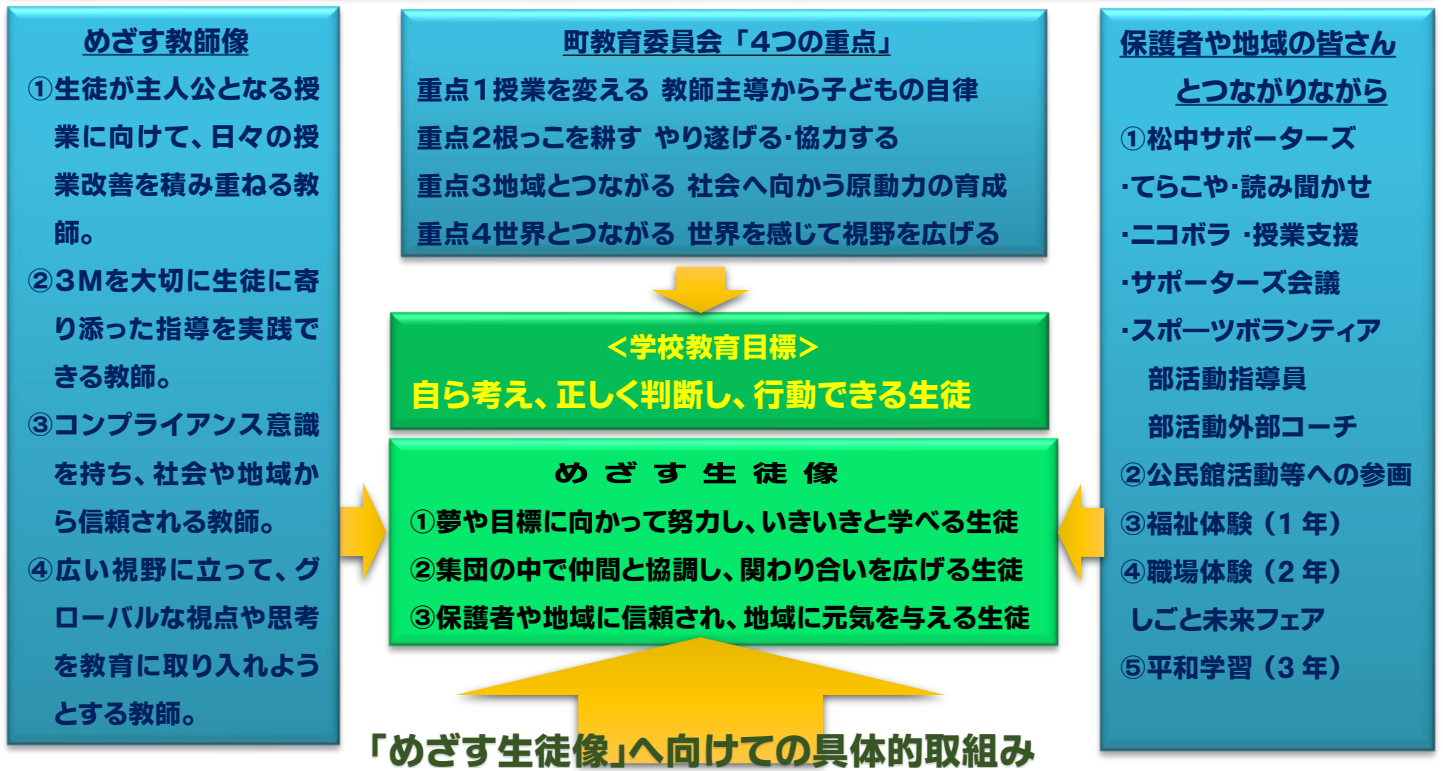


R3 松川中学校 学校教育目標を具現化するためのグランドデザイン



①主体的・対話的で深い学びによって「自らの考えを表現できる生徒の育成」に取り組むことを通して



ICTを利用して

松中スタンダード

一斉授業からの脱却をはかり、生徒同士が対話をしながら、主体的に活動をしていく授業を行う。

ICTを活用した授業

機器に慣れ、使いこなし、個別最適化を目指しながら、創造性を育む学びの実現をめざす。

スケジュール管理能力

SDノートと単元テストをリンクさせながら自主的な家庭学習に取り組める力を養う。

※授業評価でわかる授業、魅力ある授業、力のつく授業の評価(そう思う・概ねそう思う)80%以上

②教師の3Mを大切にしながら、お互いの多様性を認め合うことができる集団づくり」に取り組むことを通して



全校討論の様子

教師による3M

生徒の良さを「見つけ認め見とどける」心に寄り添う指導によって信頼関係を構築する。

チーム学年

学活や道徳、総合的な学習等を学年全職員で行い、多くの職員が関わり多面的な生徒理解をする。

全校討論 シンポジウム

生徒総会・集会等で実施し、生徒同士が多様性を認めながら相互理解をはかり、集団の絆を深める。

インクルーシブ教育と学びの場の保障

互いの多様性を尊重し合いながら、オンラインも含め最適な学びの場の拡充を進める。

③地域力を活かし、地域と関わることで、「ふるさと松川を愛する生徒の育成」に取り組むことを通して



しごと未来フェア

探求的な総合的な学習

地域の方と関わりながら、ふるさと松川で生きる良さを感じられる生徒を育成する。

ボランティア活動

ニコボラ、公民館活動への参画等を通して、地域で活躍し貢献できる生徒を育成する。

世界とつながる

中国明德実験学校との交流を中心に視野を広げ多様性を尊重する精神の涵養をはかる。